



# 乗鞍岳火山噴火 緊急減災対策

乗鞍岳は、長野県と岐阜県の県境に位置する活火山です。いつでも起こる想定が難しい乗鞍岳の噴火に伴い発生する土砂災害に対して、「乗鞍岳火山噴火緊急減災対策砂防計画」を策定しました。

ハード対策とソフト対策からなる緊急対策を迅速かつ効果的に実施することにより、被害を軽減(減災)し、安心して安全な地域づくりに寄与します。降灰後の土石流及び融雪型火山泥流を対象としています。

## 緊急対策の考え方

- ① 噴火に伴う土砂移動現象から、流動深50cm以上と想定される保全対象への被害をできる限り軽減(減災)することを基本方針とする。
- ② 限られた時間と資機材を用いて、緊急ハード・ソフト対策を組み合わせることで柔軟に対応する。
- ③ 緊急時の対応の実効性向上に向けて、平常時からの準備(資機材の備蓄、情報伝達・共有手段の確認、訓練など)を実施する。



乗鞍岳の想定火口付近(剣ヶ峰)南西方向より撮影

## 対策とする土砂移動現象

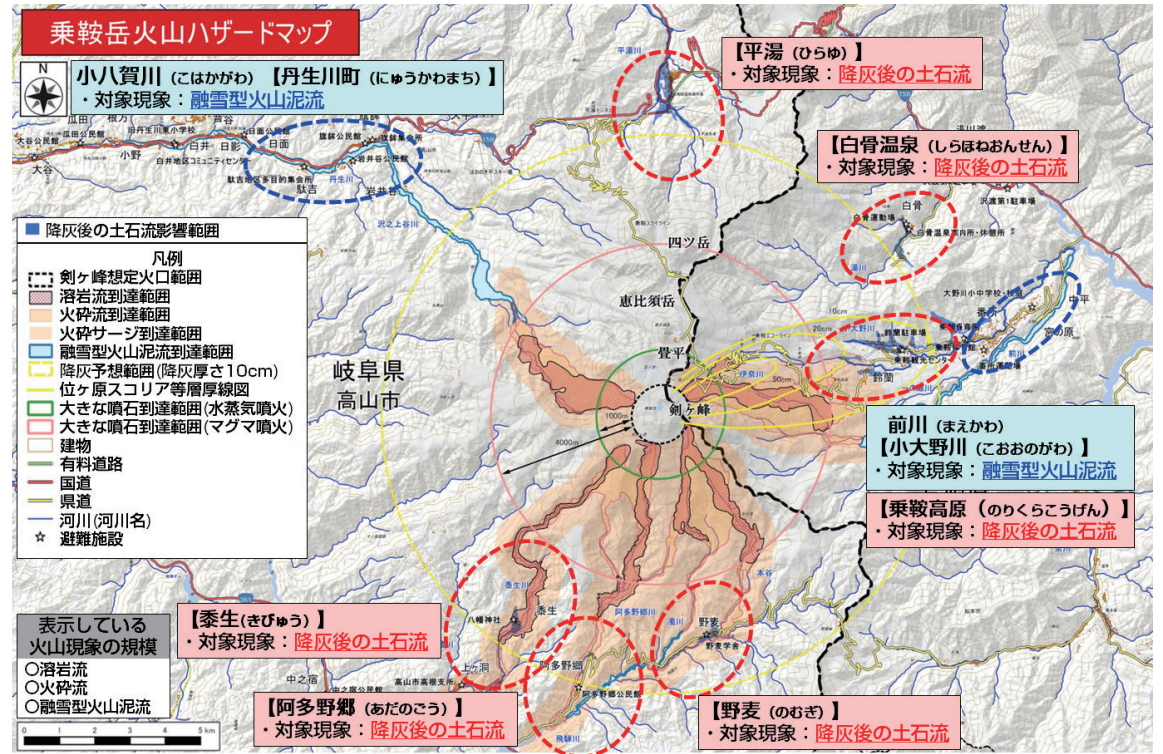


三宅島噴火に伴った降灰後の土石流(平成12年)  
出典:アジア航測株式会社



十勝岳噴火に伴った融雪型火山泥流(大正15年)  
出典:上富良野町郷土館大正15年  
十勝岳大爆発記録写真集、1980

## 乗鞍岳火山ハザードマップ



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 平28情復 第1477号)  
この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平28情復 第1237号)  
国土交通省国土政策局「国土数値情報(行政区域、道路、避難施設、河川データ)」をもとにアジア航測株式会社が編集・加工した。

## 乗鞍岳火山噴火緊急減災対策砂防計画(概要)

### ・噴火発生前

#### ソフト対策

- ① 火山防災協議会作成のハザードマップを参考とし、降灰後の土石流と融雪型火山泥流による想定被害箇所を把握
- ② 緊急減災対策砂防計画として監視体制の構築
- ③ 実践的な火山防災計画策定のための防災訓練を実施

### ・噴火発生後

#### 緊急調査

降灰量調査、リアルタイムハザードマップ作成

#### ハード対策

仮設堰堤、仮設導流堤などの整備

#### ソフト対策

リアルタイムハザードマップ(噴火現象にあわせたハザードマップ)の活用

